

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

児童サポートセンターのびのび
保護者15名配布 14名回答有

2024年度評価 公表日令和7年7月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	0	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 が 作成されているか	14	0	0	
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されているか	14	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8	4	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	14	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	13	1	0	父母会に参加される方がもっと増えるといい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周 知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	12	2	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	
	⑬	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	0	
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	2	0	
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	0	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	0	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援 を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。
放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童サポートセンターのびのび
2024年度評価 公表日令和7年7月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	0	・活動スペース、遊びのスペースと別にしている。 ・人数が多い時、机の配置など工夫はしているが手狭に感じることがある。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	・利用人数が多い時には出向等の依頼を行い職員確保している。 ・利用人数に対して最低限の必要な人数は確保している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	・エレベーターやスロープを設置している。1階のトイレは広い。 ・玄関の段差は必要に応じてスロープを設置している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・支援時間の前後には打ち合わせや反省会を行い、情報共有を行っている。 ・十分に時間を確保出来ないこともあるが、なるべく共有漏れがないように努めている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・出来る限りいただいた意見に対応できるように努力はしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・結果を集計後、ホームページへ公開している。 ・集計し、過去との比較、保護者からの評価シートとの比較を考察した物をホームページにて公開し、利用者には用紙で配布している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	2	・外部評価は行う事が出来ていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・法人内研修は全職員が参加出来るように工夫している。 ・定期的に外部研修に参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・日常の個別支援記録をもとに評価シートを作成、アセスメントを行い、計画を作成している。 ・評価シートを使用し、定期的に会議でモニタリング行っているが計画的に出来ないことがあった。今後は計画的に行えるように会議毎で行っていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・評価シートを使用し、定期的に行うようにしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・職員会議にて行っている。 ・活動内容も職員会議で検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	・職員会議にて活動内容も検討をしている。

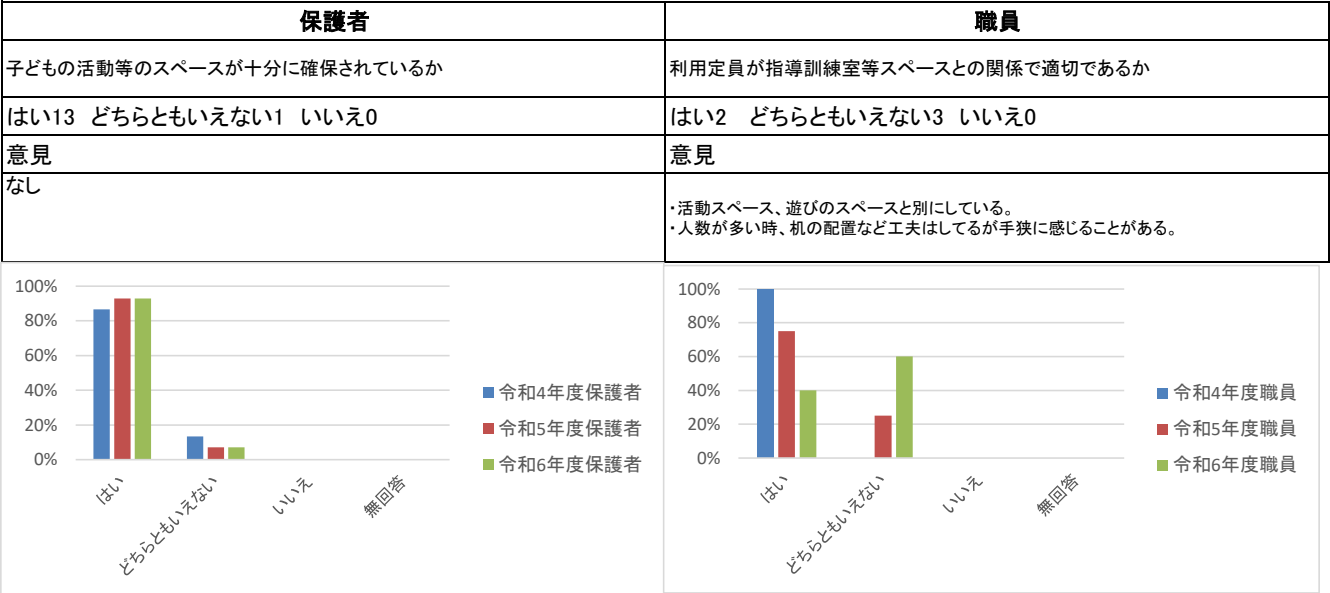
適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	1	0	・休日にはお昼作りやお昼ご飯買いをおこなったり、長期休暇には継続的にできる創作活動を取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・プログラムの中に個別活動は設定していないが、個別の対応をその都度する努力はしている。
	⑮	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	・開始前には打ち合わせを行い、その日の活動内容や、子どもの様子を共有している。 ・送迎に出る職員も居る為、なるべく全職員で共有できるように努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・反省会を行っており、当日利用者の様子の共有を行っている。 ・職員間で共有出来るようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・個別で記録を取り、今後の支援の検証、改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・記録や評価シート、子どもの姿を観察、確認しながら判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・管理者、児童発達支援管理責任者が出席をしている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	・保護者にも協力してもらい学校との情報共有をするように取り組んでいる。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	3	・対象児は現在いない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	・担当者会議等、連携会議を開催している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へと移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	0	2	・対象利用者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	・専門機関の研修への参加、療育支援事業に参加をして助言をいただいている。

保護者と の連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	・交流する機会は設けていない為、今後保護者から要望があれば交流を検討していく。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	・管理者が参加している
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・降所時の引き渡しの時にはその日の子どもの様子や課題を伝えている。 ・引き渡し時には事業所での様子をお伝えし、学校や家庭での様子の聞き取りを行っている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	0	・父母会にて年1回行っている。 ・日常の支援の中で具体的にお伝えしている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時に説明させていただき、変更がある際はその都度説明させていただいている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・相談があった時には助言を出来るようにしている。 ・電話での対応もしている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	0	・定期的に父母会を開催している。 ・父母会を開催しているが、参加者が少ない為、工夫をする必要がある。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・迅速に対応し、職員で情報確認等を含め話し合いを行い、解決出来るように努めている。
	③⑭	定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・事業所通信やSNSにて発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・処分する際は名前など個人情報がわかるものはシュレッダーなどして注意している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	5	0	0	・子どもや保護者によって伝え方を変えている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	4	・行事などは行えていない。地域の方に知ってもらえるように積極的に挨拶などを行っている。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	3	2	0	・マニュアルの作成はしているが、保護者へマニュアルを周知はできていない。 ・感染症の流行時には、別で予防接種のお願い等のお知らせを配布している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・月1回の避難訓練を行い、避難物資も備えてある。 ・年1回法人内で合同避難訓練を行っている。

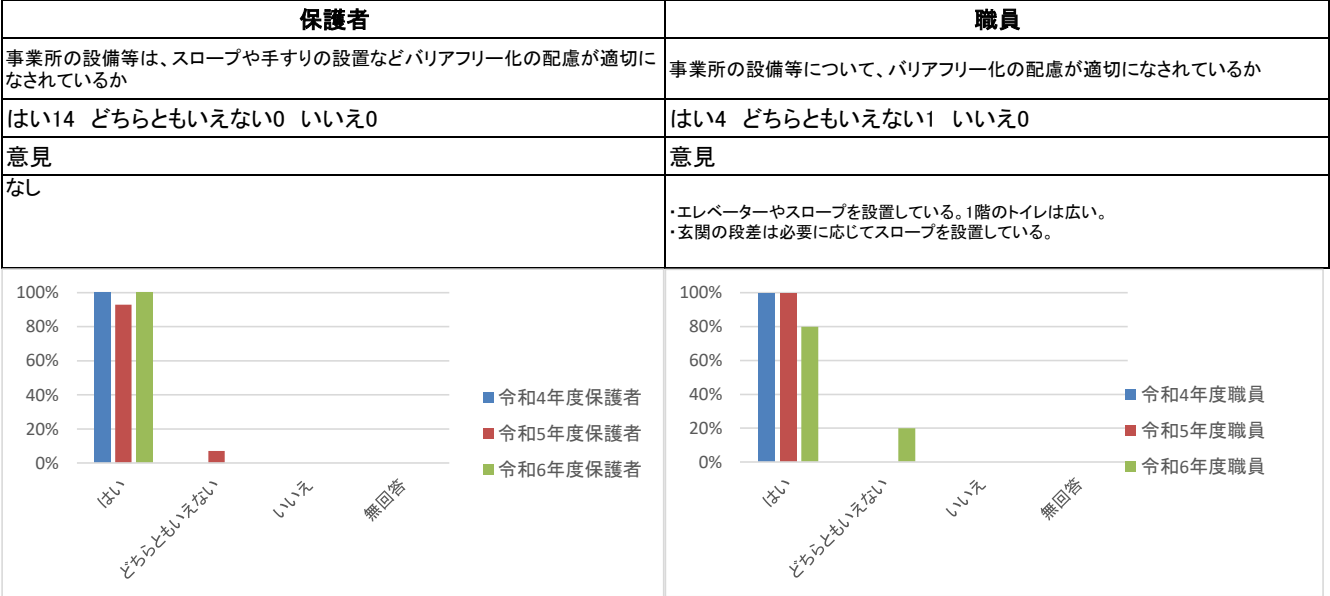
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回全体研修を行っている。 ・会議や反省会等で虐待につながらない為に日頃の対応を話し合い、適切な対応が出来るよう努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に必要性を話し合っている。保護者の意向を確認をしたうえで決定し、必要な場合には説明同意をいただいている。 ・保護者に説明をし、了解を得て行うようにしている。計画書にも記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に確認をしながら、対応している。 ・今年度は対象となる利用者はいない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例集の作成は出来ていない。 ・作成する頻度は少ないが作成した時は職員間で共有するようにしている。

氏名 児童サポートセンターのびのび

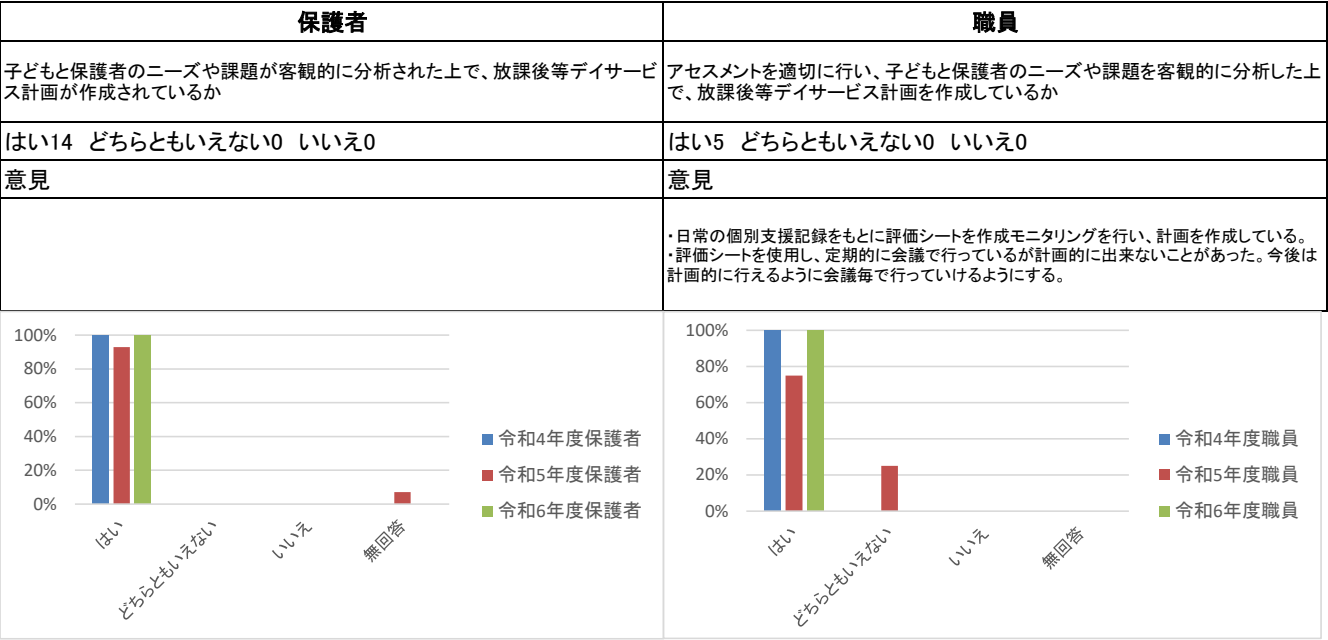
※意見は回答されたもののみ表記



考察
職員は「どちらともいえない」の割合が増えた。利用人数が増えたことにより机などの配置を工夫しているが日によっては狭さを感じる日がある。今後も利用人数によって机の配置を工夫しながら、必要のない時には片づける等環境整備を行い、安全面にも配慮しながら充分な活動スペースや子どもたちが過ごしやすい空間作りに努めていきたい。

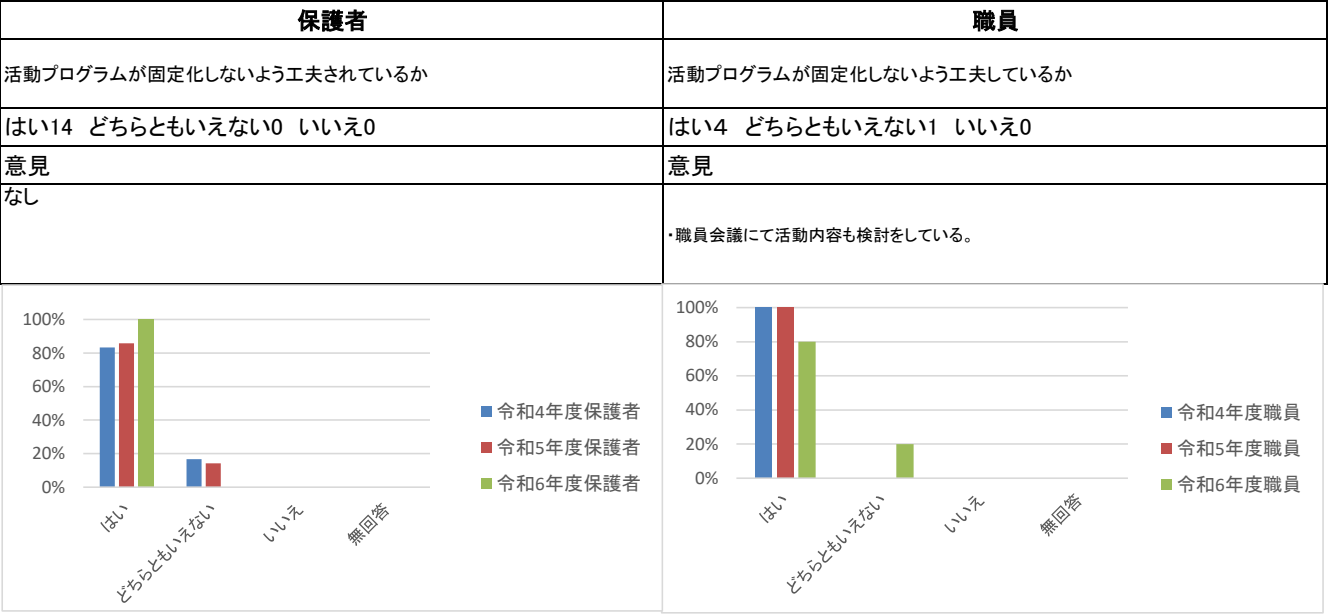


考察
保護者・職員ともに高評価ではあるが、職員は「どちらともいえない」の意見が増えている。車いすを使用している子どもが利用する時には、玄関先にスロープの設置、室内ではエレベーターを起動、駐車場所に配慮をしたり、階段には手すりが設置されている。しかし室内には段差がある場所もある為、歩行に不安定さがあったり、介助が必要な子どもにとっては転倒のリスクがある為だと思われる。建物の構造上、完全なるバリアフリー化が難しい為、歩行に不安定さがある、歩行時に介助が必要な子どもには今後も1対1での対応をしながら、子どもたちの安全に配慮していく。



考察

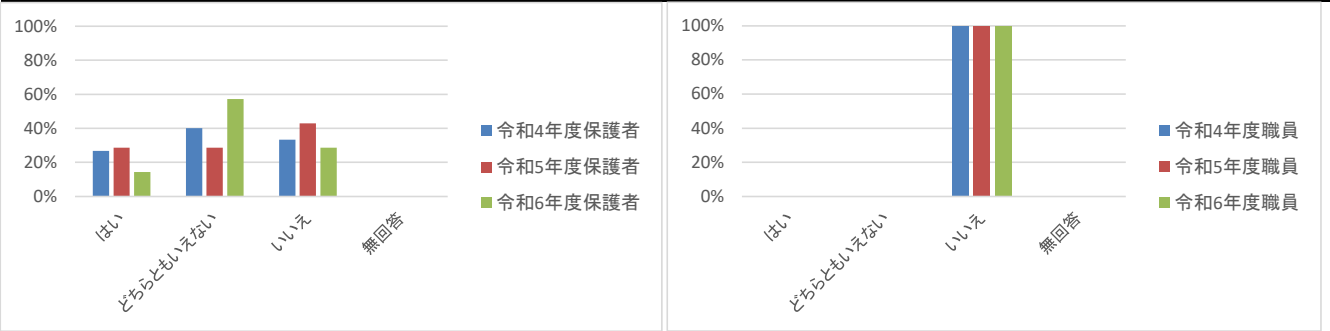
保護者、職員ともに高評価である。日々の打ち合わせや反省をしっかりと行い、職員でしっかりと共有を図ってきたことが職員の高評価に繋がっていると思われる。年間で計画を立てて評価シートを用いてモニタリングを行っているが、計画とずれてしまうことがあった為今後はしっかりと時間を取って行っていく。また利用時は保護者からその日の子どもの様子について事前にお聞きしていることや、利用後には子どもの様子をなるべく丁寧に引き継ぐことを心がけてきたこと、引き継ぎ時や面談時には子どもの姿と課題と思われる事をお伝えしたり、学校や家庭での様子の聞き取りを行いながらどのように支援を行っていくことがよいかを共有してきたことが保護者からの高評価に繋がったと思われる。今後も子どもや保護者のニーズにあった個別支援計画を作成できるように保護者とも連携を取りながら、職員間でしっかりと共有、検討を行っていきたい。



考察

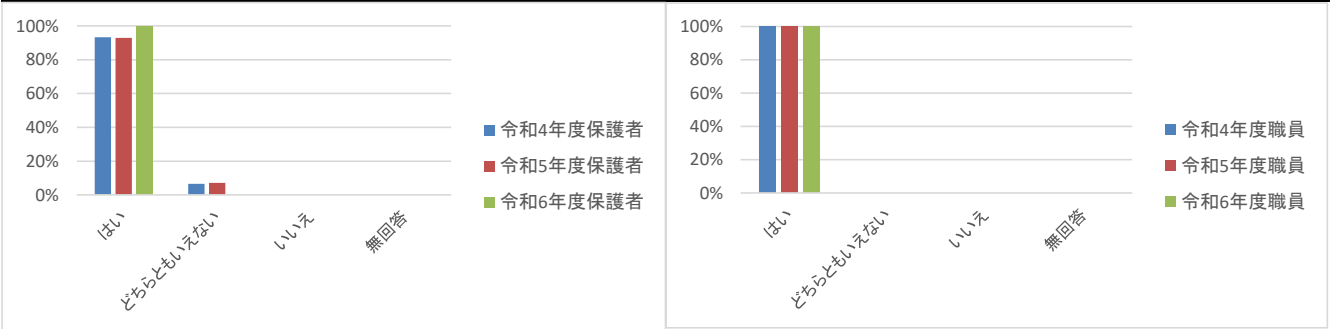
保護者からは高評価であるが、職員は「どちらともいえない」の割合が増加している。活動プログラムについては、職員会議で話し合いながら立案しており、継続的に行なうプログラムでは内容に変化をつけている。プログラムの種類としては増えていない事が要因か。活動プログラムを立案する時に、しっかりと職員間でプログラムの目的等を再度共有していくように努める。保護者にはプログラム内容とその時の子どもの様子、また継続的に行っているプログラムについては以前の様子を比較してお伝えする等をしていることが高評価に繋がったと考えられる為、継続して行っていきたい。

保護者	職員
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
はい2 どちらともいえない8 いいえ4	はい0 どちらともいえない0 いいえ5
意見	意見
なし	・交流する機会は設けていない為、今後保護者から要望があれば交流を検討していく。



考察
保護者は「どちらともいえない」の割合が増加しているが、現在は放課後児童クラブ等との交流は行っていない。今後、保護者の意見、要望を考慮しながら地域との交流の機会もふまえて検討していく。

保護者	職員
支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
はい14 どちらともいえない0 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
なし	・契約時に説明させていただき、変更がある際はその都度説明させていただいてる。



考察
保護者、職員ともに高評価ではある。一年毎に同意書を頂いているがその際には必ず詳細の説明をしていること、また変更時にも同様に変更理由も含めて説明していることが要因と思われる。今後も保護者にご理解いただけるよう、丁寧に詳細も説明をしていく。

保護者	職員
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
はい14 どちらともいえない0 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見 なし	意見 ・降所時の引き渡しの時にはその日の子どもの様子や課題を伝えている。 ・引き渡し時には事業所での様子をお伝えし、学校や家庭での様子の聞き取りを行っている。
<p>令和4年度保護者 令和5年度保護者 令和6年度保護者</p>	<p>令和4年度職員 令和5年度職員 令和6年度職員</p>

考察

保護者、職員ともに高評価ではある。申し送り時や面談時には子どもの事業所での様子を共有した上で、課題等についてお話しをさせていただいていること、また面談時だけではなく日常から学校や家庭での様子をお聞きしながら関わりについてお話しをさせていただいていることが高評価に繋がっていると思われる。今後も事業所での様子を伝え、日常生活の様子をお聞きしながら子どもの発達や課題を保護者と共有していけるように努めていく。

保護者	職員
保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
はい14 どちらともいえない0 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見 なし	意見 ・相談があった時には助言を出来るようにしている。 ・電話での対応もしている。
<p>令和4年度保護者 令和5年度保護者 令和6年度保護者</p>	<p>令和4年度職員 令和5年度職員 令和6年度職員</p>

考察

保護者、職員ともに高評価である。日頃から保護者とのコミュニケーションを取るよう心がけている。面談時等だけではなく、送迎時、電話での対応もしており、その都度助言をさせていただいていることが高評価に繋がっていると思われる。また、保護者からの相談があった時には、職員間で共有しながら、対応の統一とその後の子どもの様子をお伝えする等を全職員が出来るように努めてきた。今後も相談しやすい関係、環境作りに努めながら、助言や支援につなげられるように子どもの発達や課題等をしっかり観察、共有、検討していく。また適切な助言ができるよう職員がそれぞれ知識を深められるよう努めていく。

保護者	職員
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか
はい13 どちらともいえない1 いいえ0	はい4 どちらともいえない1 いいえ0
意見	意見
・父母会に参加される方がもっと増えるといい。	・定期的に父母会を開催している。 ・父母会を開催はしているが、参加者が少ない為、工夫をする必要がある。

考察

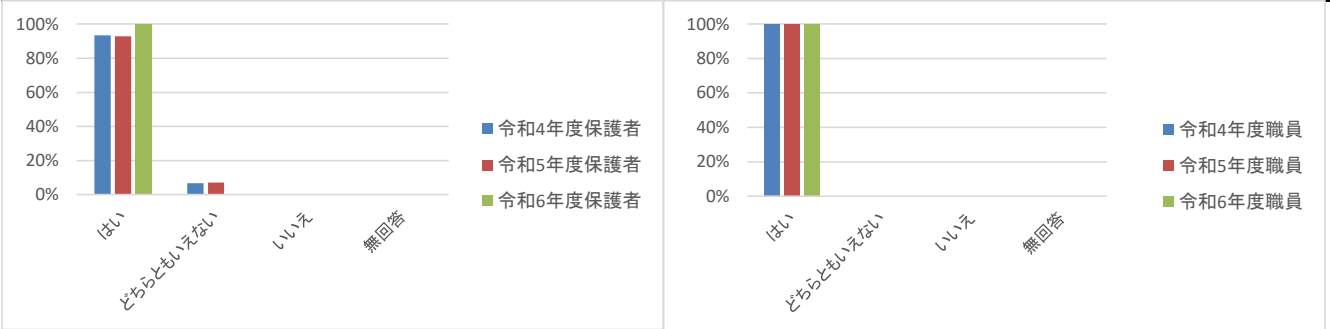
保護者からは概ね高評価を頂いているが職員は「どちらともいえない」の割合が増加している。意見にも出ているが、父母会は数ヵ月に1回のペースで開催はしているが、参加者が少ないことが要因であると考えられる。仕事や学校都合等で参加することが難しい保護者もいるが、父母会の周知の仕方を父母会議事録のみではなく、事業所通信等や予定表でお伝えしていく、日にちが近づいてきたら保護者に参加をしていただけようお声がけをする等をして周知の仕方を検討していく必要があると思われる。

保護者	職員
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
はい13 どちらともいえない1 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
なし	・迅速に対応し、職員で情報確認等を含め話し合いを行い、解決出来るように努めている。

考察

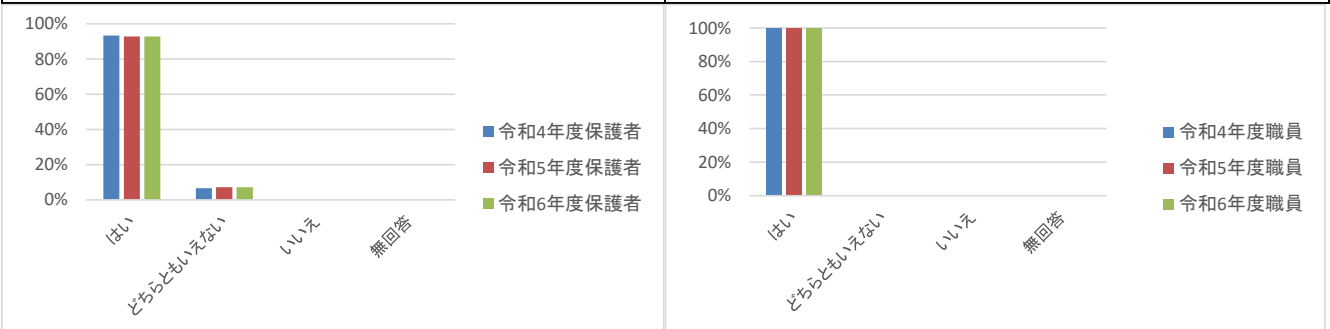
保護者、職員ともに高評価である。苦情対応の体制は整備しており、苦情受付担当、苦情解決責任者が配置されている。2024年度に具体的な苦情や意見はいただいているが、相談等があった時にはなるべく迅速に対応してきた事が高評価に繋がっていると思われる。またその場で対応ができない時には、職員間で検討を行い必ず後日返答をしている。今後もしっかりと保護者の意向を確認していきながら苦情やご意見があった時には、迅速に対応が出来るように努めていく。

保護者	職員
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
はい14 どちらともいえない0 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
なし	・子どもや保護者によって伝え方を変えている。

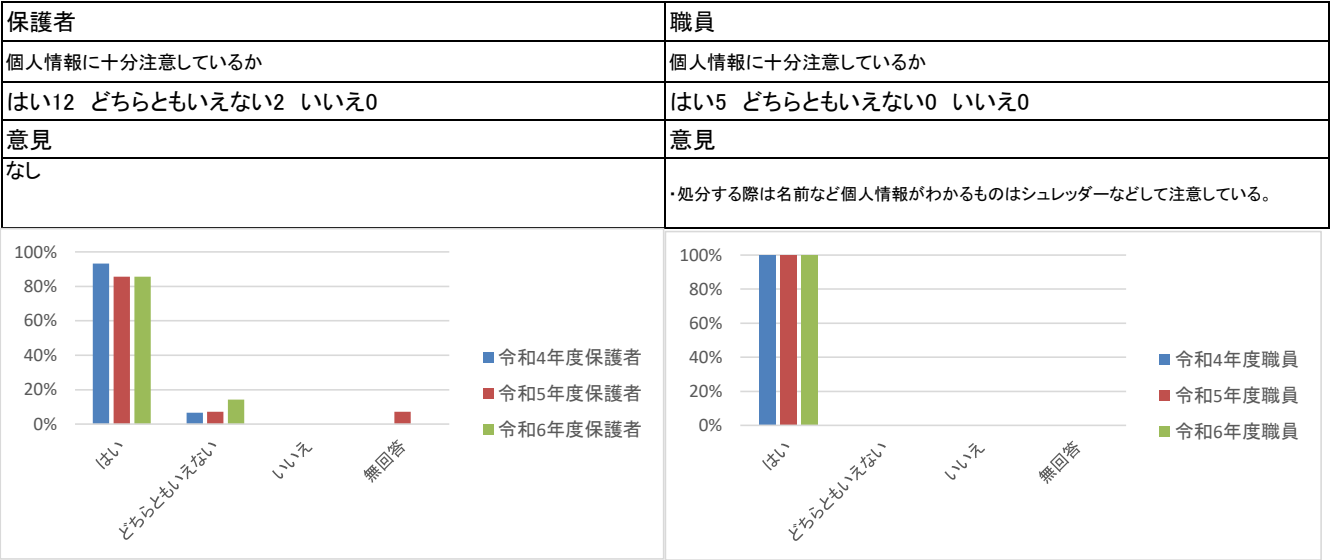


考察
保護者、職員ともに高評価である。子どもの発達や特性に応じてツールを変えながら意思の疎通ができるよう努めており、保護者にもその方法を共有してきたこと、保護者によって伝達手段や伝え方の配慮をしながらどの保護者にも情報が正確に伝わるように配慮しているためだと思われる。今後も、子どもの発達段階や特性に応じたツールを職員間で検討、支援につなげていく。保護者との意思の疎通や情報伝達についても、丁寧に確認を行いながら伝えるように努め、話しやすい雰囲気作り等にも配慮しながら円滑なコミュニケーションがとれるよう努めていく。

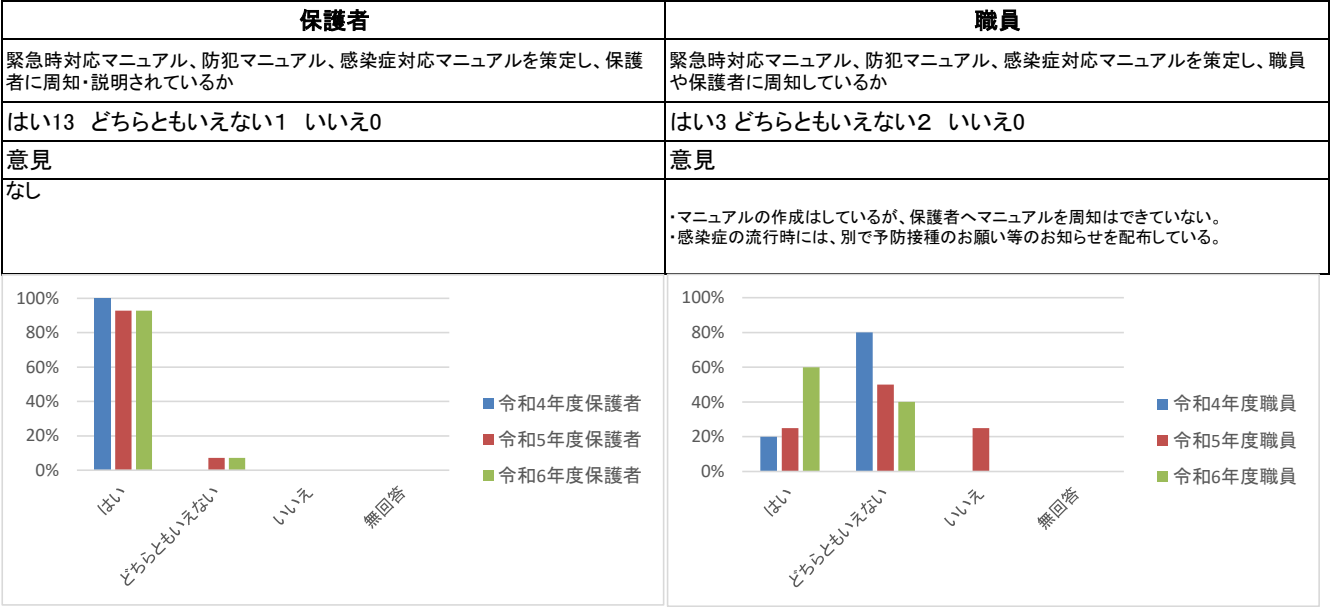
保護者	職員
定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか
はい13 どちらともいえない1 いいえ0	はい5 どちらともいえない0 いいえ0
意見	意見
なし	・事業所通信やSNSにて発信している。



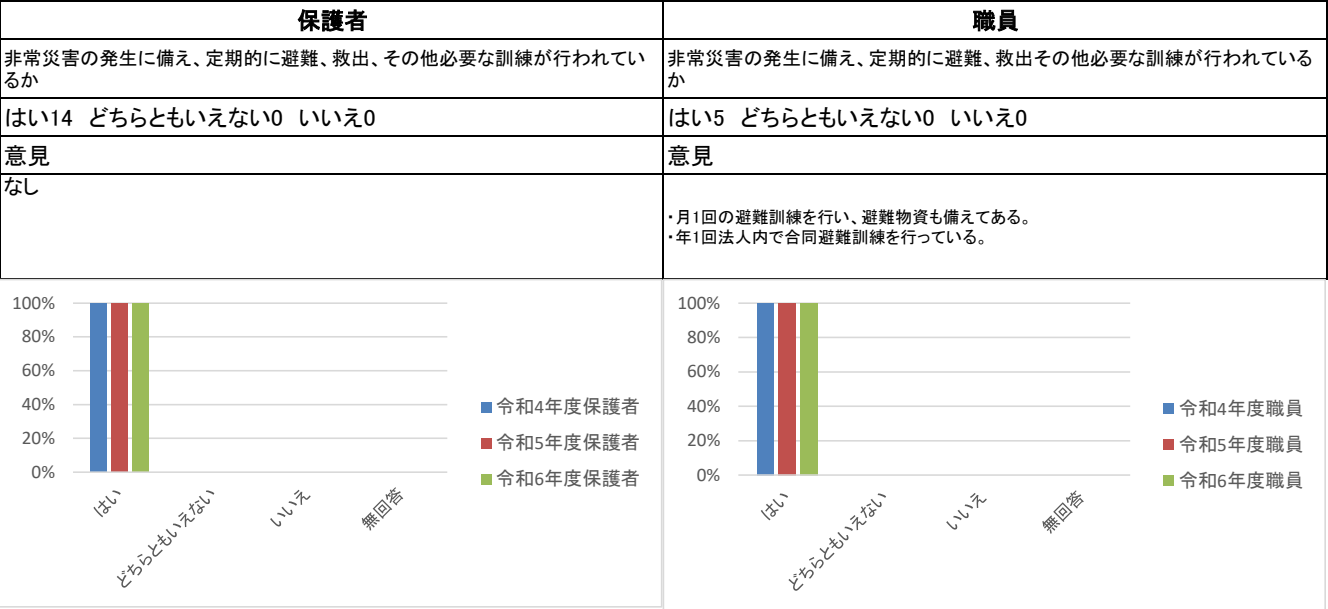
考察
保護者、職員ともに昨年度とは変わらず高い評価である。事業所としては毎月予定表と、子どもたちの活動の様子やお知らせを記載した通信を発行していること、また子どもたちの活動の様子や事業所での過ごし方を写真でも見てもらえるよう、期間限定で保護者のみにクラウド上で公開をしているためだと思われる。また法人会員向けに年に4回会報の発行をしており、法人のブログやインスタグラムも公開している。評価表においても、法人のホームページで公開していることと紙面でも配布をしている。



考察
職員は高評価であるが、保護者は「どちらともいえない」という意見が増えた。契約時や年度が変わるタイミングで、各所への写真の掲載についてや関係機関との情報開示等について保護者に確認をし同意に基づいて公開をしている。事業所で保管する個人情報の取り扱いについては、契約時に鍵付き書庫の保管やシュレッダーの使用をしていることを説明しているが保護者が直接保管や処理方法を目にするわけではない為、「どちらともいえない」という意見が増えたかもしれない。処理をする時にはシュレッダーにかけ処分することなど一言添えながら保護者には安心してもらえるようにしていく。また個人情報については、今後も取り扱いについてしっかりと確認していきながら十分に注意、配慮していく。



考察
保護者は昨年度と変わらない評価であるが、職員は「はい」という意見が増えている。保護者にはマニュアルとしては周知していないがその時々に必要な情報を周知しており、感染症流行時には予防接種のお願いや感染時の対応等を別紙で配布をしているためだと思われる。また感染症と災害時についての業務継続計画はホームページに掲載している。各マニュアルは掲載していないため、法人内で検討しながら必要であればホームページへ掲載する等、保護者へ周知する方法を今後は検討をしていく。



考察
保護者、職員ともに高い評価である。災害時に備え毎月1回、必ず避難訓練を行っており、年に1回保護者との引き渡し訓練を実施している。今後も継続して行っていく。

